

松江の若者ワークショップ（案）

日時：令和6年9月10日（火）13：30～15：30

場所：松江市役所 新庁舎2階 東会議室

対象：市内在住、18歳以上の若者

定員：15名程度

応募方法：申請フォームより応募（多ければ抽選）

募集期間：令和6年8月5日（月）～21日（水）

事前資料提供：令和6年9月1日（水）

テーマ 「若者が住み続けたいと思う松江にするには」

テーマ設定の理由：こども大綱の目指す「こどもまんなか社会」はすべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会である。また、人口減少、若者の県外流出が課題となっている本市において、若者世代が「ここで住み続けたい」と感じられることは重要である。そのために、こども・若者に対して、多様な遊びや体験、活躍できる機会を充実させていく必要があると考える。

本ワークショップでは、若者自身に、

- ・いま現在、若者が自分の意見を聴いてもらえる社会（まち）だと感じているか
- ・こういった機会や制度があれば社会（まち）に参画していると感じられるか
- ・若者が中心となって活躍できる社会（まち）にするにはどうすればいいと思うか
- ・若者の求める、遊びや体験を楽しめる場所・施設・サービス・機会
- ・こどもの時にこんなことやってみたかったなあ、欲しかったなあと思うもの

等について問い、こども・若者がいきいきと過ごせる・活躍できるまちにするために必要な居場所や機会を充実させるための施策に反映したいという思いからテーマとした。

◎当日の流れ

- ・【オープニング】 関係者挨拶、当日の流れとルールの確認
- ・【アイスブレイク】 自己紹介とゲーム（2グループに分かれる）
- ・【議論】 ファシリテーターより質問、意見を出し合う。
- ・【全体共有】 各グループの意見を共有、振り返り、感想を話し合う。
- ・【クロージング】 今後の予定等の連絡事項をお知らせ、解散

松江市出前授業（案）

～「こどもまんなか松江」についてみんなで考えよう～

松江市こども政策課

1 目的

当課では、昨年末に閣議決定されたこども大綱をもとに、松江市版こども計画を策定します。こども大綱の目指す「こどもまんなか社会」はすべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会です。松江市においても、こども達を中心となり活躍できるまちを目指すため、多様な遊びや体験、活躍できる機会について、こども達自身の考えを聞くことを目的に、本講座を実施することとしました。

2 授業の形式

松江市（こども政策課）職員が各校へ訪問し授業をします。

3 授業の流れ（各校の都合や要望に応じて変更も可能です。）

内容	時間（分）
1 講師自己紹介	1分
2 授業のめあて ・自分たちの住む松江市について考え、自分なりの意見をもつ。	1分
3 「こども基本法」「こども大綱」「こども計画」について知る	10分
4 クイズ「知っていますか、松江市のこども施策」 ・市役所はどんなところ ・こどもに関する施策について	13分
5 「こどもまんなか」の松江を実現するために、 「〇〇があったらいいな」を考える。	20分
6 クロージング	
授業時間	45分

4 募集クラス数、申込方法、募集期間

- ・募集クラス数：10クラス程度（先着順）
- ・申し込み方法：別紙